あなたの研究を企業で生かそう!

企業の専門家から直接評価を受けるチャンス

理工系・高専の学生の皆さん、ぜひご参画ください

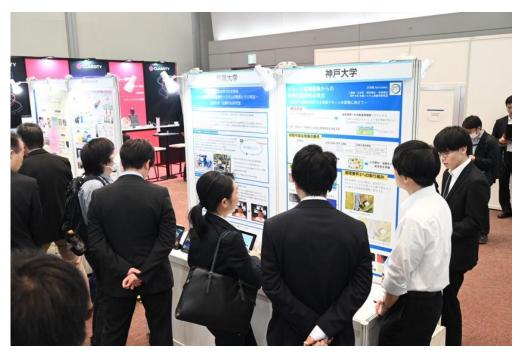


計測・制御・情報のフェスティバル

計測展 NEXT 2026

2026年10月21日[水]-10月23日[金] グランキューブ大阪(大阪国際会議場)







2026年2月2日(月)参加申込受付開始

https://mcs-next.jp/#sangaku





2026.10.21(水)-23(金) ヴランキューブ大阪(大阪国際会議場) 2026年2月2日(月)より 申込受付開始

☑ 研究成果に対してフィードバックがもらえる ☑ 公的な場でのプレゼンスキル向上 ☑ 就活にも役立つ情報を効率的に収集できる

1

大学・高専の理工系研究室学生による研究発表

学生ポスター展示・ライトニングトーク

大学・高専の理工系研究室による日頃の研究成果の発表とアピールの場として、学生によるポスター展示とライトニングトークを開催します。 計測・制御の技術を中核とする産業界と理工系学生との交流により、将来の実用化に向けた連携や共同研究の可能性を模索することができます。 「計測展NEXT 2026」参加研究室の募集要項は、2026年1月公開、参加申込受付は2月より開始予定です。(2025年11月19日現在)

◆前回(計測展2024 OSAKA)参加研究室による発表テーマと表彰結果

受賞	学校名	発表テーマ
最優秀賞	立命館大学 (アクチュエーション研究室)	フィジカルロボットは新たな領域を切り拓けるのか!? カ/トルクセンサ無しで接触作業可能なロボットアームを目指して
優秀賞	佐賀大学 (佐藤和也研究室)	研究成果の社会実装~小型建機の遠隔操作システムの開発とその実証~ 小型建機の遠隔操作システムの開発とその実証
ライトニング賞	豊橋技術科学大学 (知能材料ロボティクス研究室)	ウェアラブル化を目指す未来のソフトセンサ ウェアラブル化を目指すソフトなIPMCセンサの物理モデルに関する研究
	大阪大学 (大須賀·杉本研究室)	身体が生み出すダイナミクスと知能の探求 生き物ロボティクス〜どこを測るか?なにを制御するか?
	金沢大学 (脳型情報処理研究室)	リアルタイム認識と産業自動化への応用 樹状突起ニューロンを用いた人工視覚システム
	京都大学 (藤本研究室)	制御系設計におけるAIの利用 深層学習を用いた非線形システム同定法の開発とカメラ付き四輪車の モデル予測制御への適用事例
	近畿大学 (生体計測工学研究室)	触覚パーソナライズによるみんなが器用な社会の実現 自然な触動作を妨げない指先の触覚計測技術
	神戸大学 (共創システム情報学研究室)	安全かつ自在に飛行する自律ドローンの実現に向けて ドローン空撮画像からの安全な着陸地点検出
	東京海洋大学 (三次元重心検知理論研究室)	積載状態不問の安全な自動運転による未来のロジスティクス 自動運転トラックの横転防止を実現する三次元重心検知技術
	鳥取大学 (マイクロデバイス研究室)	マイクロ・ナノデバイスによるスマート社会実現 MEMS技術をベースにしたマイクロ・ナノデバイスに関する研究
	富山大学 (人工知能研究室)	新たな未来社会をAIで分析・最適化する 先端ディープラーニングと進化計算技術を活用して幅広い領域で 複雑なデータ分析問題と最適化問題を解決
	名古屋工業大学 (演口研究室)	サイバー攻撃も想定したレジリエントなスマートファクトリーを! 制御システムに対するサイバー攻撃を想定したセーフティのための リスクアセスメント手法とインシデント対応の支援
	広島大学 (知能システム研究室)	健康促進に向けた生活習慣病の原因解析 機械学習および最適化の実システムへの応用

デェのための 業界研究セミナー・見学ツアーほか 企業人事と学生による交流イベント開催予定!

将来の就活も見据えた企業研究の一環として、業界研究セミナーや企業展示ブース見学ツアーほか、 様々な産学交流イベントに参加することができる学生向けイベントを開催します。展示会場の計測機器 や制御システムなどを見学しながら、インターンシップ情報等を効率的に収集。また、実際に企業で働く 社員との交流により、自身の考えを見つめ直したり視野を広げることができるだけでなく、仕事の内容や キャリアパスを知ることにより、将来の進路選択にも役立ちます。(2025年11月19日現在)

★団体来場をご希望の学校関係者の皆様は、申込方法など詳細について、下記の運営事務局(日経BP) までお問合せください。



| 学生企画協賛企業・団体を募集します!

詳細は、当サイトよりご案内予定です。理工系学生との接点強化をお考えの企業・団体の皆様は、この機会に協賛をご検討ください。

2026年8月

(予定)